

劣化状況に関する申出書

独立行政法人住宅金融支援機構 御中

団地名
申込者等住所
申込者等名称

私は、工事完了届の提出に当たり、耐震改修工事が完了した建築物について、評価方法基準（平成13年国土交通省告示第1347号）の第5の1-1の（4）のロに定める劣化事象等の状況について下記のとおり申し出ます。

なお、万一、本申出書について虚偽があった場合には、住宅金融支援機構の融資が受けられなくなっても異議ありません。

記

耐震改修工事が完了した建築物の劣化事象等の状況

- 構造耐力に関連する劣化事象等が認められる
 構造耐力に関連する劣化事象等が認められな

（注）既存建築物の構造部分に劣化事象等が認められた場合は、同じ部位について工事完了後の写真を添付してください。

【参考】構造耐力に関連する劣化事象等（評価方法基準の第5の1-1の（4）のロ）

- 〔木造の構造部分〕部材若しくは接合部の腐朽若しくは蟻害による断面欠損又は折損、壁、柱、床等の著しい傾斜その他
 〔鉄骨造の構造部分〕部材又は接合部の腐食による著しい断面欠損又は著しい座屈、壁、柱、床等の著しい傾斜その他
 〔鉄筋コンクリート造等の構造部分〕部材又は接合部の著しいひび割れ、火災の跡、壁、柱、床等の著しい傾斜その他

【ご注意】

- ・この申出書は、工事完了届に添付して住宅金融支援機構に提出してください。
- ・申込者等名称は、管理組合法人申込みの場合は、法人名及び代表理事名、管理組合法人以外の管理組合申込みの場合は、管理組合法名及び管理者名、個人申込みの場合は申込者又は手続代行者の氏名を記入してください。